副腎サンプリング検査を受けられる(　　)さんへ　　入院中のスケジュールです。

説明日(　　／　　)　説明者氏名(　　)

STA2200010

月日(日時)	／	／		／
経過(病日等)	入院	治療当日(治療前)	治療当日(治療後)	退院日
達成目標	◇精神的準備ができている ◇身体的準備ができている	→	◇合併症の症状・所見がない (血腫や発熱等がない、あるいはコントロールされた状態にある) ◇深部静脈血栓症の症状がない	◇合併症の症状・所見がない
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置	自宅で内服していた薬を薬剤師が確認します 足から管を入れるため、両股の毛を 剃って頂きます 夜中から点滴があるため、眠前までに 点滴の針を左手に刺しておきます。	夜中3時から点滴をはじめます → 医師の指示により朝6時に内服する薬があります 検査着に着替えます 前日にお渡ししていた弾性ストッキングをはきます 検査用の紙パンツをはきます	→ 医師の指示により点滴の針を抜きます	
検査	レントゲン・心電図・ABIの検査があります	朝、採血・検尿の検査があります		
活動・安静度		看護師とカテーテル検査室に(　　:　　)着で ストレッチャーでいきます	**お部屋に戻ったら、医師の指示があるまでベッド上で安静にしてください** ※トイレや体を動かしたいときはナースコールでお知らせください その後はトイレ洗面のみ歩行可能です 安静終了後、初めての歩行は看護師が付き添います	制限はありませんが、 激しい運動は避けましょう
安全	スリッパではなく、運動靴の使用をお勧めします ナースコール、ベッド柵を設置します	→	→	
食事	夕食まで食べられます	朝食から食べられません お水又はお茶は飲まれてもかまいません	検査2時間後よりお食事は可能です 看護師へ確認を行ってから摂取となります	通常通りに食事ができます
清潔	入浴できます	洗面を行ってください ヘアピン、指輪、義歯、時計、眼鏡ははずしてください	検査当日は、シャワー浴・入浴できません ご希望に応じて身体ふきを行います	シャワー浴ができます
排泄	制限はありません	尿道バルーンカテーテルを朝挿入します →	→ 動けるようになったら、管を抜きます	
患者様及びご家族への説明 生活指導 服薬指導	入院治療計画の説明を行います 深部静脈血栓の予防について説明します 看護師が入院オリエンテーションや 検査の説明を行います		痛み、胸の違和感等の症状がある場合は、 遠慮せずナースコールを押してください。	

注1　病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2　入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院　内分泌代謝内科　東棟13階病棟
2023年8月改訂